

用語解説

【あ】

SDGs

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略。2015 年国連サミットで採択された「誰一人取り残さない」を理念とした持続可能で多様性と包括性のある社会の実現のため、2030 年を年限とする17の国際目標。その5つ目の目標に「ジェンダー平等の実現」がある。

【さ】

ジェンダー

生物学的性別(セックス)に対して、社会によって作り上げられた「男性像」・「女性像」のような「社会的・文化的に形成された性別」のこと。

性の商品化

性的サービスや性的な行為及びそれに関連した事柄が、商品として売買されること。

性別役割分担意識

「男は仕事・女は家庭」といった、個人の能力とは関係なく、男性・女性という性別を理由として役割を分担する意識。

セクシュアル・マイノリティ

性的指向(好きになる相手の性別)や性自認(体に関係なく自分が自認する性)等で、多数とは異なる性のありようを持つ人たちの総称。

セーフコミュニティ

けがや事故など日常生活の中で、健康を阻害する要因を予防することによって、安全なまちづくりを進めているコミュニティのこと。WHO(世界保健機関)が推奨する国際認証制度。

【た】

テレワーク

テレワークとは情報通信技術(ICT)を活用した時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方のこと。Tele(離れて)と Work(仕事)を組み合わせた造語。

DV(ドメスティック・バイオレンス)

配偶者や恋人など親密な関係にある又はあった者からの暴力のこと。殴る、蹴るといった「身体的暴力」や、無視する等の「精神的暴力」、性行為を強要する等の「性的暴力」、生活費を渡さない等の「経済的暴力」、交友関係や SNS 等を細かくチェックするといった「社会的暴力」がある。特に、婚姻関係にない交際相手からの暴力は「デート DV」といわれる。

トランスジェンダー

出生時に身体的特徴などで割り当てられた性別と性自認が異なる人。

【は】

プレコンセプションケア

将来の妊娠を考えながら女性やカップルが自分たちの生活や健康に向き合うこと。

ポジティブ・アクション

男女間の格差を改善するため、必要な範囲において、男女のいずれか一方に対し、当該機会を積極的に提供すること。

【ま】

面前 DV

子どもの見ている前で行われる DV のこと。子どもへの心理的虐待にあたる。

【ら】

リプロダクティブ・ヘルス／ライツ

性と生殖に関する健康と権利のこと。自分の身体に関することをすべての人が自分自身で選択し、決められる権利がある。そのため、子どもを産むか、産まないか等は、自分で選択し、決定することができる。